



令和元年度 第1回

坂城町総合計画審議会

令和元年11月22日(金) 14時～

坂城町役場 講堂

坂城町第 6 次長期総合計画 策定方針 ~~(案)~~

計画策定に関する基本的な方針



計画の策定についての基本的な考え方

長期総合計画の位置付け

▶ 町政運営の基本となる計画

共通の理念に基づき町の施策や各分野の計画・事業を整合し、**総合的・計画的な町政を推進**

H23.8地方自治法改正

総合計画（基本構想）策定義務が廃止

▶ 自治体の主体的判断による計画策定

国や県の計画
との整合

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

国際目標
への貢献

長期総合計画

基本理念

町の将来像

主要課題

施策の大綱

施策

各分野
の計画

事業

施策

各分野
の計画

事業

施策

各分野
の計画

事業

計画の策定についての基本的な考え方

町政への理解を深める計画づくり

重点事項や優先順位の明確化 将来にわたる住民福祉の視点

住民協働 住民参加の機会

分かりやすさ 平易な表現・施策体系

実現性・実効性の確保 財政状況

適切な進行管理 P D C A サイクル

計画策定に当たって配慮すべき視点

第5次長期総合計画の検証を実施（8月～）

▶ 長野大学から専門分野ごとに8名の委員が参画

施策分野ごとに社会背景も踏まえ

今後の課題を明らかに（概要は参考資料のとおり）

それぞれの課題に共通する要素を整理し、
次期計画策定に当たり配慮すべき視点とする

2030年までの国際目標である「SDGsの推進」
を加えて6つの視点を設定

#少子化・人口減少社会
(多様な個性の社会進出)



様々な課題

空家の利活用
農業の担い手不足
出産・子育て支援
子育て・仕事の両立
障がい者就労支援
多文化共生の推進

⋮

視点の設定のイメージ

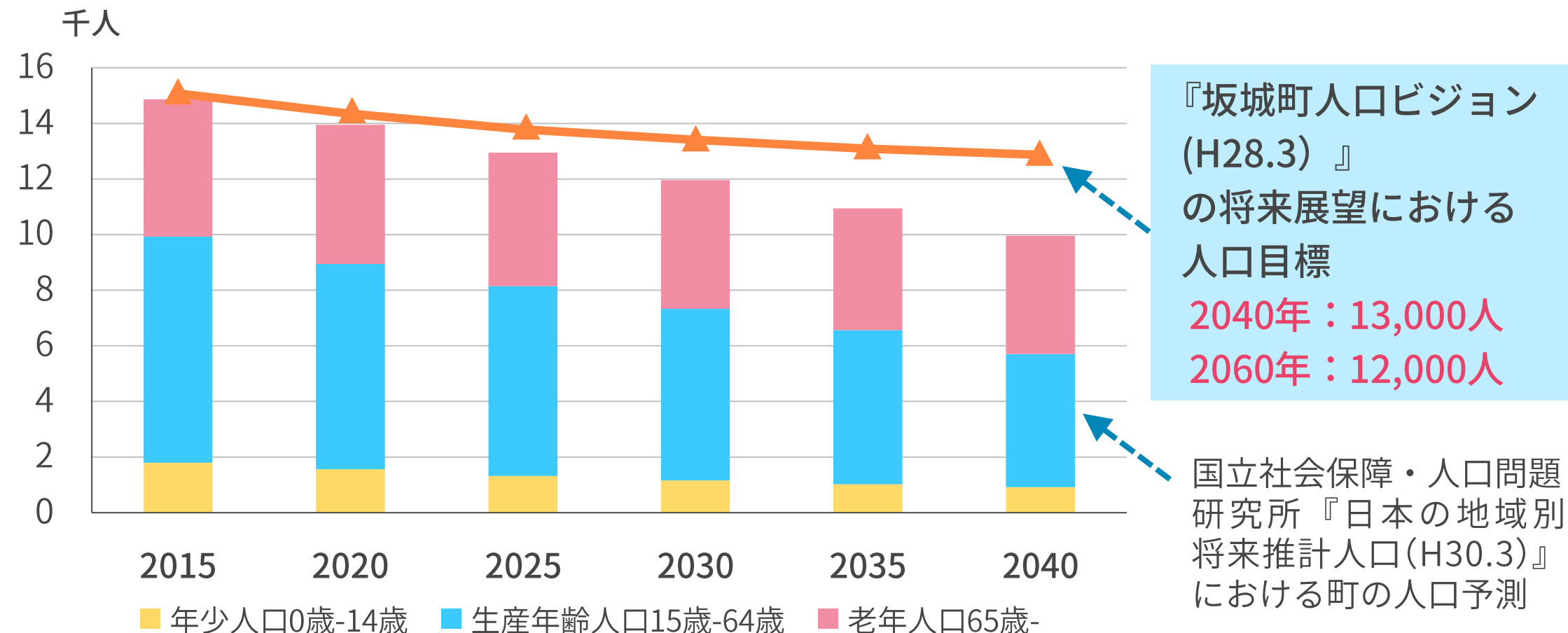
計画策定に当たって配慮すべき視点

- 1．少子化・人口減少社会
- 2．高齢社会の進展
- 3．防災・減災対策
- 4．社会資本の老朽化
- 5．新たな交通網の整備と産業拠点の形成
- 6．SDGs（持続可能な開発目標）の推進

全ての施策において
これら6つの視点に
配慮しながら
第6次計画を策定

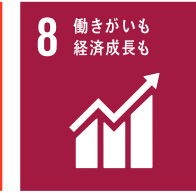
少子化・人口減少社会

坂城町の将来推計人口『日本の地域別将来推計人口(H30.3)』



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

少子化・人口減少社会



人口減少を抑制し、将来にわたり活力ある町を実現するために

「まち創生」の取組の推進

- ▶ 雇用確保・就業機会の拡大
- ▶ 出産・子育て支援
- ▶ 移住・定住の促進
- ▶ 安心・快適な暮らし

これらの施策について
「坂城町まち・ひと・しごと創生
総合戦略」に位置付け、総合的な
まち創生の取組を推進

生産年齢人口の減少

女性・高齢者・障がい者・外国籍の就労・社会進出の機会が増加

- ▶ 多様な個性の尊重、多文化共生のための取組の推進

高齢社会の進展

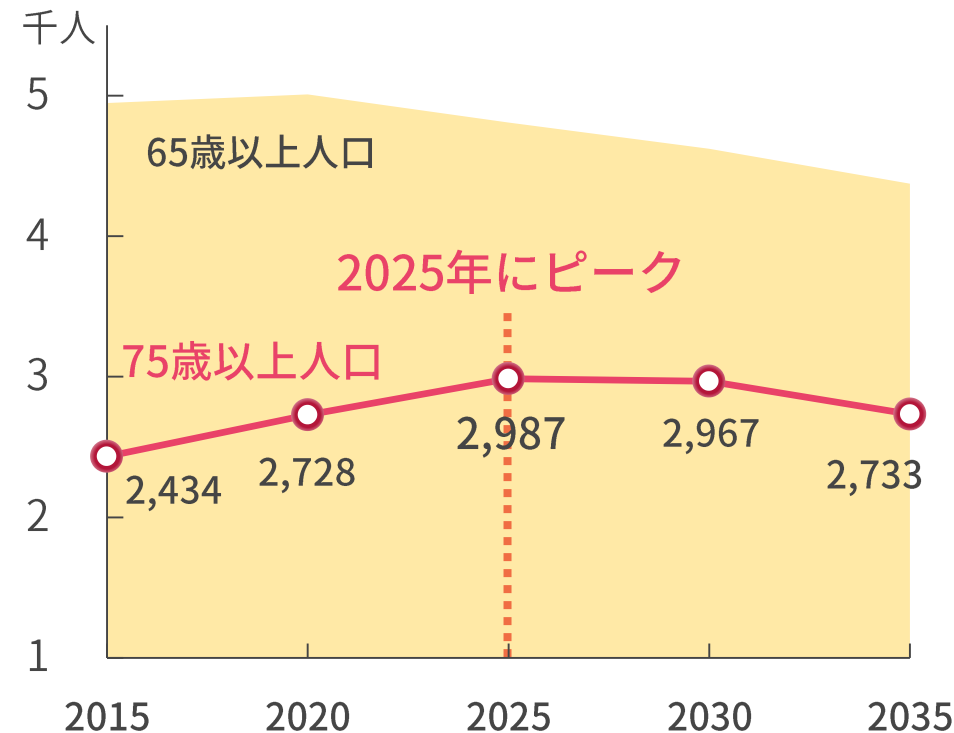
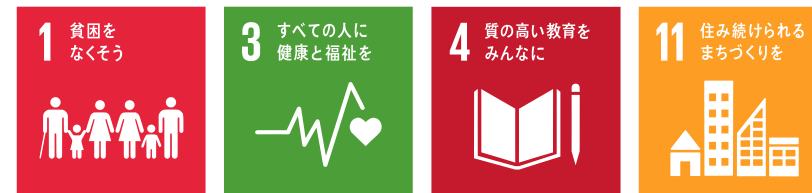
2025年問題

団塊の世代が75歳を迎える2025年に
75歳以上の高齢者人口がピークに

人生100年時代の中、**住み慣れた地域
でいつまでも生活できる町づくり**

- ▶ 生涯学習の充実
- ▶ 早期からの健康づくり・介護予防
- ▶ 地域交通対策、バリアフリーの推進

医療費・社会保障費の増加を見据えた
財政運営と行政サービス維持も課題



町の高齢者人口予測

出典：国立社会保障・人口問題研究所
「日本の地域別将来推計人口」

防災・減災対策



県下で相次ぐ激甚災害

- ▶ 豪雨や台風による風水害・土砂災害
令和元年台風19号による水害は、町でも災害救助法が適用される激甚災害に
- ▶ 活断層地震（今後も発生が想定）

災害に強い町づくりの一層の推進

- ▶ 国・県と連携した防災対策 河川整備、砂防
- ▶ 多面的な施策による**防災・減災の推進**
情報発信の充実（HP、SNS、防災行政無線、避難所wi-fi）
森林保全・治山 避難所施設へのエネルギー確保
地域における防災の取組の支援



台風19号で流出した
河川敷公園等

※**台風19号への対応**
災害復旧関連補正予算
を計上、町施設の復旧
工事を今年度実施

社会資本の老朽化



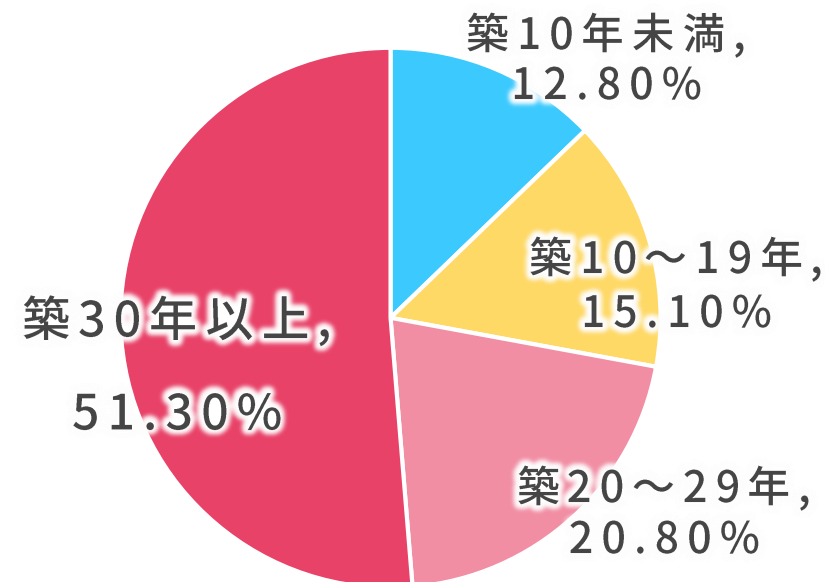
公共施設等の老朽化

- ▶ 昭和40～50年代に集中的に整備された公共建築物の改修・更新時期の到来
- ▶ インフラ施設（道路・橋梁・下水道・農林道）の維持・管理

公共施設等の維持コストが長期的に増大

公共建築物の合理化（コストの削減）・
公共施設等の長寿命化と計画的な更新により財政負担を軽減・平準化

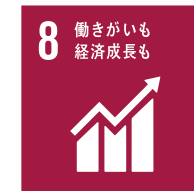
- ▶ 持続可能な行政サービスの提供



公共建築物
建築年別延床面積の割合

『坂城町公共施設等総合管理
計画（H29.3）』

新たな交通網の整備と産業拠点の形成



幹線道路の整備

- ▶ 国道18号坂城更埴バイパス
H23事業化 用地取得率約49% (H30.3現在)
- ▶ 県道坂城インター線延伸
国道18号～テクノさかき工業団地 約400m整備

幹線道路整備の効果を最大限に活かすためのまちづくりを推進

- ▶ 産業拠点・町道路線の整備
(テクノさかき工業団地拡張・工業団地と県道坂城インター線を結ぶ町道の拡幅整備)
- ▶ 自然や町並みと調和した産業活性化・定住促進



SDGsの推進



SDGs (Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで採択された
2030年を期限とする17の国際目標

「誰一人取り残さない」持続可能な社会
の実現に向けた全世界的な取組

町としてのSDGsの推進

第6次計画の施策をSDGsの目標と関連
付けて整理、**施策の推進 = SDGs目標
達成への寄与**となるよう計画策定



SDGs
17の目標

第6次計画の構成・計画期間

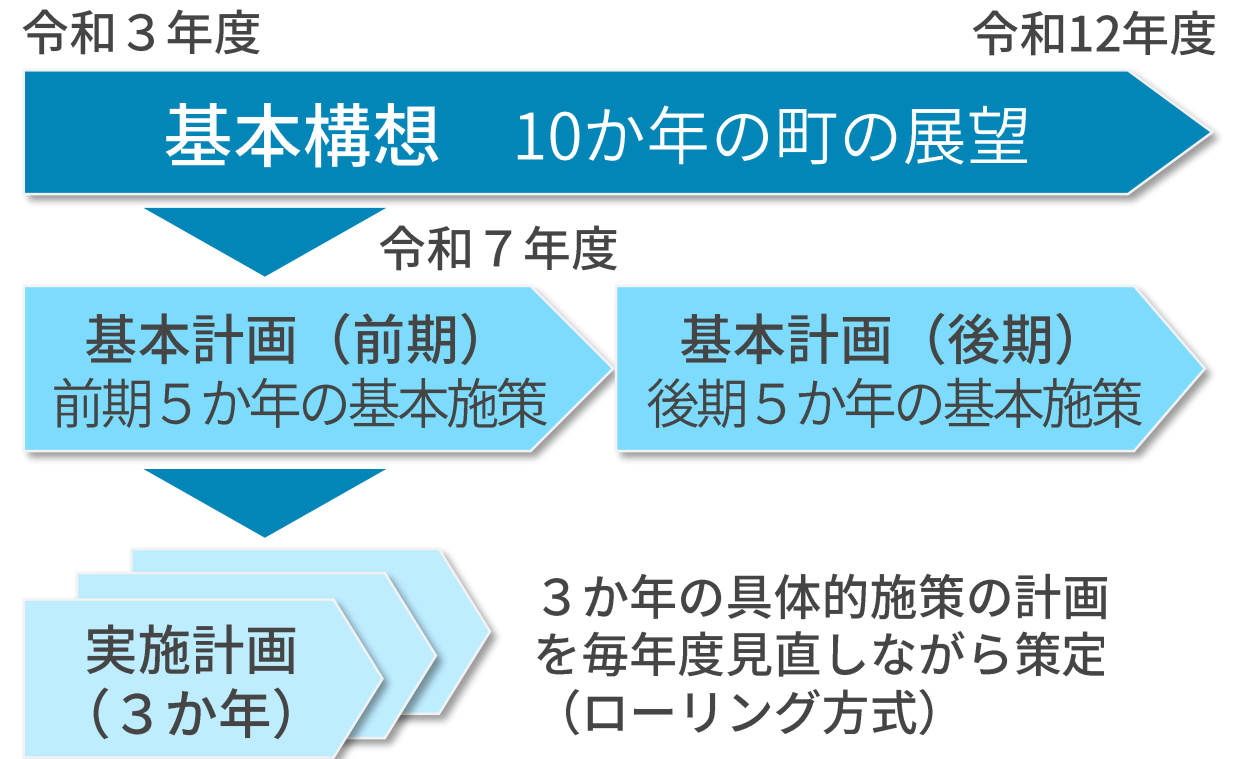
計画の3層構成

基本構想＝10か年の町の展望
令和3年度 ▶ 令和12年度

基本計画＝5か年ごとの基本施策
前期基本計画
令和3年度 ▶ 令和7年度

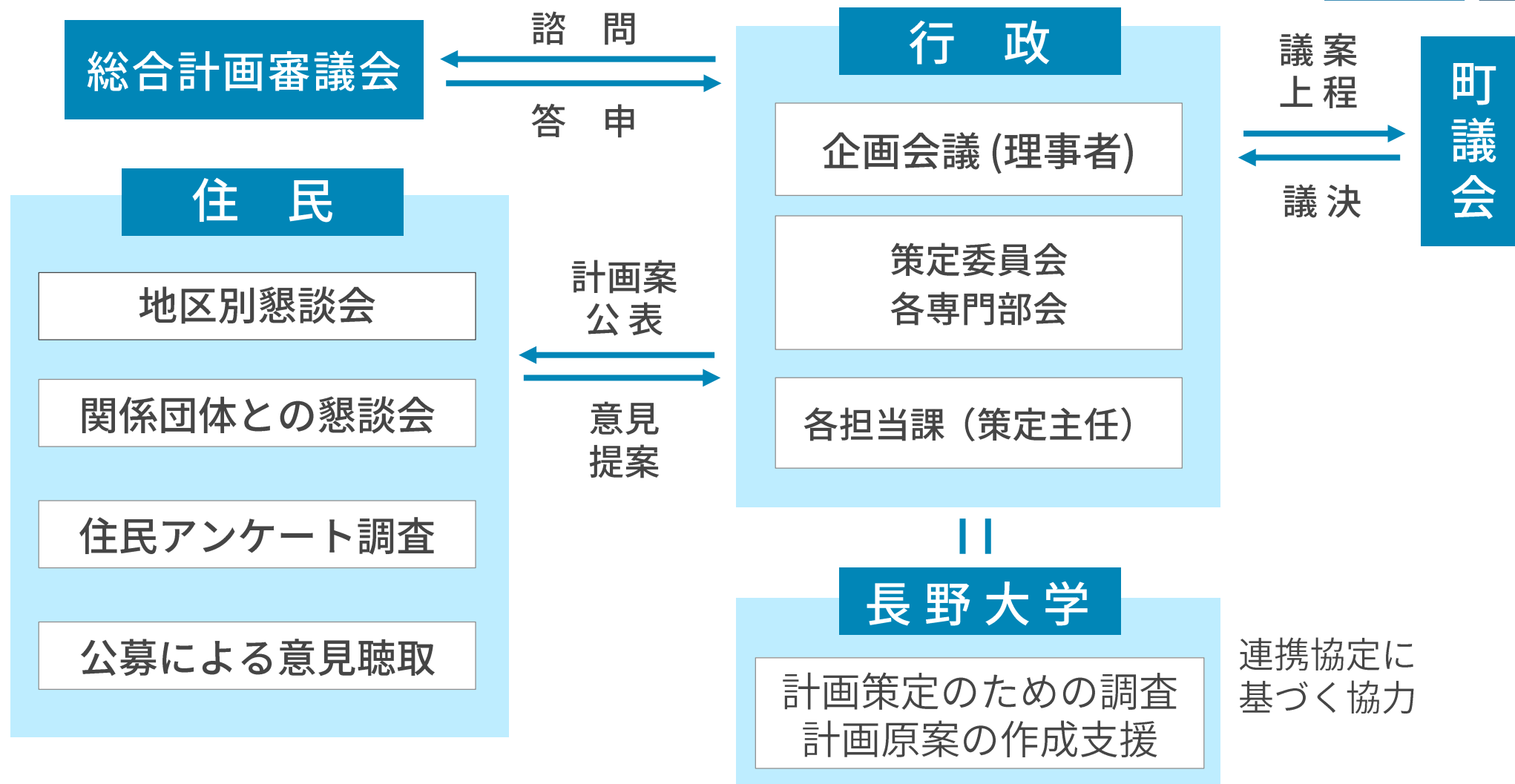
実施計画＝3か年ごとの具体的な
事業計画（毎年度見直し）

▶ 今後の社会情勢の変化に柔軟
に対応



計画の構成と計画期間

計画策定体制と住民参加



連携協定に
基づく協力

第6次計画策定スケジュール

令和元(2019)年	8月～	第5次長期総合計画の事業検証作業
	11月	第1回総合計画審議会 総合計画 諮問
	冬	住民アンケートの実施
令和2(2020)年		基本構想素案・基本計画素案の作成
	10月	第2回総合計画審議会 素案検討
		地区別懇談会、各団体との懇談会
		基本構想素案の公表・意見公募
令和3(2021)年	1月	第3回総合計画審議会 答申
	3月	基本構想を町議会へ提案
		基本計画・実施計画策定